

## 環境配慮型製品の提供

日本光電では、事業活動を通じた社会貢献として、地球環境に配慮した製品づくりに取り組んでおり、環境負荷の低減を推進しています。2022年度には右記製品を含む環境配慮型製品4品目を新たに発売しました。

### ■ 新生児蘇生モニタ プレスキュー NRM-1300

NRM-1300は、新生児蘇生に特化したパラメータであるECG（心電図）、SpO<sub>2</sub>（動脈血酸素飽和度）、Flow（呼吸流量）/Paw（気道内圧）をモニタリングし、出生直後に自発呼吸できない仮死状態の新生児の呼吸を補助する陽圧換気が適切に行われるよう、点滅するLEDで視覚的に医療従事者を支援する医療機器です。小型・軽量で、各国の電源事情に影響を受けない汎用性のある乾電池で駆動することから、国によって異なる多様な設置環境や運用への最適化を実現しました。本製品の普及を通じて、新生児の死亡率および重篤な後遺症を低減し、SDGs達成への貢献を目指します。



#### 環境配慮ポイント

1台当たり体積は90.7%、重量は64.6%と従来品と比較し小型・軽量化しました。使用部品点数も72.8%削減しています。消費電力も3.3%削減し、省エネルギーを実現しました。また、鉛フリー化、RoHS指令に対応しています。

### ■ 無線式セントラルユニット ORG-2100

ORG-2100は、1台で最大16人までの患者さんのバイタルサイン（心電図や血圧などの生体情報）を無線で受信し、セントラルモニタなどに伝送する医療機器です。受信したバイタルサインのアラーム判定を行い、アラーム情報をセントラルモニタなどに伝送します。病院情報システムとの連携など、ネットワークで生体情報やアラーム情報を共有することで、医療機関における業務効率の向上を支援します。



#### 環境配慮ポイント

1台当たり体積は92.1%、重量は88.6%と従来品と比較し小型・軽量化しました。使用原材料を見直し、従来品では60.0%だった製品のリサイクル可能率を82.6%まで高めました。また、鉛フリー化、RoHS指令に対応しています。